

事業番号	299
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	公共下水道台帳作成事業						担当部	上下水道部		
	会計区分	下水道事業特別会計			事業類型	法定受託系	担当課	下水道課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	建設係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		25 下水道		1 公共下水道の普及を推進します				
		副目的	25-2		25-3						
	予算区分	款	1	項	1	目	1	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画	下水道法23条 国土交通省令									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	公共下水道台帳を整備することにより、下水道施設の情報を正確に提示ができ市民サービスの向上につながるるとともに、効率的な維持管理業務の基礎資料として利用できる。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容 宅地への接続取付管位置の管理と使用宅地の分別が判断できるようにGIS地図更新と排水設備等計画確認申請書をデータベース化している。 管路を拡張整備した箇所、認可区域を追録、更新した。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳(一般管理費) 公共下水道台帳委託料:11,550千円</p> <p>【その他財源の内容】 下水道使用料</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 公共下水道台帳委託料:13,000千円</p> <p>【その他財源の内容】 下水道使用料</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	12,195	11,899	11,550	13,000	
		正職員	従事者数	人	0.40	0.40	0.40	0.40
			人件費	千円	2,104	2,104	2,104	2,104
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	14,299	14,003	13,654	15,104
対前年比		%		97.9	97.5	110.6		
コスト	財源	一般財源	千円	1,039	743	654	2,104	
		国・県支出金	千円	0	0	0	0	
		その他財源	千円	13,260	13,260	13,000	13,000	

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	下水道台帳の修正	km	目標	20	20	17	17
			実績	20	15	15	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
下水道台帳の修正	km	目標	20	20	17	17	
		実績	20	15	15		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果		
	事業の達成状況	新規データ更新をする前に、既存データの再確認を実施し精度向上をさせた後、新規データ追加、更新を実施した。データ更新と同時にデータの精度向上に努めた。	
	事業実施における課題	システムのOS(WinXP)のサポート終了により新たなOSに変更する必要があり、OS変更に伴うGISソフトを更新または変更する必要がある。H25年度に変更アプリと経費について把握したので、次年度以降に予算化する。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	データベース管理から紙ベース管理となり、管理事務、書籍の増大、迅速なデータ検索ができないなど、管理不備が発生し市民サービスの支障となる。 下水道法第23条:国土交通省令	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等) 事業認可区域と負担区域の表示をより判りやすく修正しデータ化した。 将来のシステム更新について検討し、問題点を洗い出した。	
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持
	判定理由	平成26年3月31日現在、普及率71.5%となっており、管路維持管理と同時に普及率100%に向けて新設管路を施工しデータ更新をしている状況であるため、事業縮小、廃止は考えられない。	
	27年度以降の改善案	OSのサポート停止及び旧スペックパソコンのため、アプリ変更も含めたGISシステムの再構築をし、検索速度の向上といった市民サービスに努めたい。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。